

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では、平和学習の手段の一つとして約5年前から、NPOひろしま点灯虫の会が行っているピースキャンドルの作成に参加している。ピースキャンドル作りについては、NPOひろしま点灯虫の会から講師を招聘し、本校と八本松分級合同の全校行事として平和学習に取り組んでおり、児童生徒の発達段階に応じた事前学習、事後学習を行い、平和の大切さを学習している。

また、国際理解学習として、多様な文化を受け入れる意識を育てていくために、スウェーデンのタルバッカ特別支援学校と姉妹校提携を結び、生徒が姉妹校を訪問するとともに、メールや手紙、作品など贈り物のやりとりを通して交流を深めている。今年度は、生徒が実際にタルバッカを2週間訪問し、交流を深めた。

普段の学習においても、平和を意識した授業の取組を行っている。

① ピースキャンドルづくり

○7月に本校体育館で行った平和学習（ピースキャンドル作り）では、ロウをとかして牛乳パックに入れ、各自がピースキャンドルを制作した。ピースキャンドルの側面には、事前学習で学んだことを基に平和についてメッセージを書いたり、絵を描いたりした。完成したピースキャンドルは、制作当日、本校と八本松分級の児童生徒が集合した中で体育館の照明を消し、ステージに飾り点灯した。その後、児童生徒が平和について考えたこと感じたことを発表したり、平和の歌をみんなで合唱したりした。

○8月6日の広島原爆記念日には、本校で制作したピースキャンドルを持って行き、原爆ドームの周りに他の参加校のピースキャンドルとともに並べ、夜に点灯した。

○事後学習では、7月の校内ピースキャンドル作りや、平和の思いを発表したり合唱したりした様子、8月6日の夜に原爆ドームの周りに他の参加校のピースキャンドルとともに並べ、点灯されている様子をビデオ視聴することで「平和への願い」を新たにした。

② 海外姉妹校・タルバッカ特別支援学校（スウェーデン）との交流

○学期中に1回は、手紙と贈り物のやりとりを行っている。今年度は、学校の様子を伝える手紙や、自己紹介カード、エコバッグ、キーホルダー、粘土に色を付けたおせち料理やひな人形などを作製し贈った。タルバッカ特別支援学校からは、同じく学校の様子を書いた手紙や、自己紹介カード、エコバッグ、タルバッカ特別支援学校の校歌（手話つき）が収められたDVDなどたくさんの贈り物をいただいた。相手に贈り物を作製すること、届いた贈り物を展示スペースで見ること、交流報告会を通してタルバッカの様子を知ること、児童生徒にとって日本以外の文化を知り、多様な文化を受け入れていく意識を育むための良い刺激となっている。さらに、タルバッカ特別支援学校も本校に倣って2015年1月の終わりまでにピースキャンドルを作製し、その後、国際ホロコースト記念日に展示可能かどうか協議しているという便りも届いた。平和の大切さを両校から発信している。

○今年度は、高等部1年生の生徒が実際にタルバッカ特別支援学校を訪問した。日本では経験できない授業や行事、食事など様々な体験を積むことができた。また、コミュニケーションを取るために外国語の勉強が大切であることも感じたようであった。訪問の様子は、報告会を通して全校児童生徒に伝えられた。

③ 平和教育の授業の取組

○平和集会で、平和について調べたことをまとめ、発表したり、朗読したりした。あるクラスでは、インターネットで核爆弾についての恐怖、実際の被害やアオギリの木の話について調べて平和新聞を作ったりした。また他のクラスでは「戦争はいやだ」など素直な思いを発表することができた。

○原爆や戦争をテーマにした絵本・作品を読んだ。「悲しい」「いやだ」など感想を言うことができた。

○「平和学習をしよう」で「つるにのって」のDVDを見て、戦争でなくなった命について考えた。平和を願ってつくったモニュメントを校外学習の時に原爆の子の像に飾った。その時々表情や、気持ちカードを見せて話しかけた時の表情で感じたことをまとめとして掲示し、全校行事の時に発表した。

○絵本「かわいそうなぞう」の読み聞かせをして、こわばった顔になったり、悲しい顔になったりして、戦争の怖さ・平和の大切さを感じていた。

○平和を願って折鶴アートを作り、校外学習の際、原爆の子の像の前に飾った。調べ学習を通して、興味をもった佐々木禎子さんをテーマにして平和新聞を作った。原爆の子の像が建てられたことで戦争によって起きた悲劇や、平和の大切さを忘れないとの考えをまとめた。

○日本の近代史を学ぶことを通して、戦争を起こすしくみやそれに抗ってきた民衆の行動について考えた。また、私たちは積極的平和主義で憲法を護り、平和を維持していくためにどのような生き方をしていくべきなのかを考えた。

○コミュニケーション英語基礎で「Lesson2 My School Days 手塚治虫の伝記（英語版）」を読み、マンガの挿絵から戦時中の日常生活について考えた。

○「へいわってすてきだね」の絵本を読み、絵や写真で情景をイメージしたり作者や詩の背景を知って平和について考えたりしたことを感想文にまとめた。

○「世界が一つになるまで」「アオギリ」「ハナミズキ」などの平和集会の候補曲や今まで歌った曲を、映像やCDで聴き歌った。

○「一番列車がはしった」のDVD視聴、一番列車の壁画作り、「へいわってすてきだね」の絵本の視聴。

○原爆ドームについて調べ学習。

○パタパタ鶴の作製。

○段ボールで「しんちゃんのさんりんしゃ」の絵を作製。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

□ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他()